

### 旧森川訓行家について

旧森川訓行家は、中山道大湫宿の北部に位置し、宿内の一族の中で各々を区別するために「丸森」と呼ばれた。旅籠屋を営んだほか、尾州藩の許可を得て塩の専売も行い、繁盛を極めたと伝えられる。

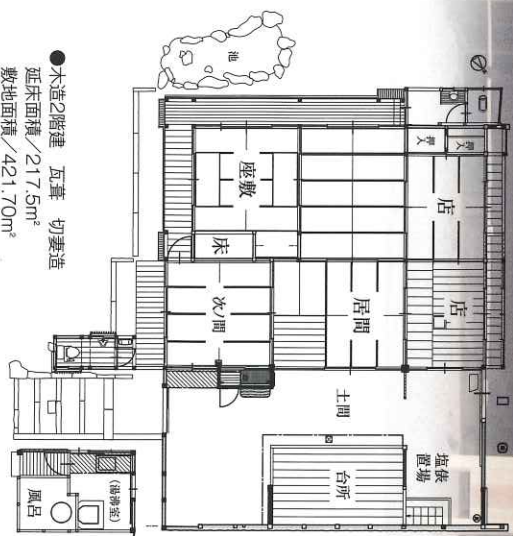


### 建物の概要

建物は江戸時代末期の建築と推察され、江戸の町屋形式をそのまま有し、当時の旅籠・商家の雰囲気をよく残している。昭和二十年代まで住居として使用され、一部に改修が加えられているものの、建物は建具類を含めてよく保存されている。

### 平成の修復工事

丸森は平成26年7月に旧所有者から寄贈を受け、瑞浪市中山道観光案内所として整備・活用するために平成27年12月から修復工事を開始した。修復工事の過程で、瓦が葺かれた年代(明治14年)等が明らかとなったこと等から、明治時代中期の姿に修復することと基本方針(改変時期・内容の不明箇所は修復前の状態を維持)として、平成28年11月に竣工した。



●木造2階建 瓦葺 切妻造  
延床面積/217.5㎡  
敷地面積/421.70㎡



【土間から居間を見る】 居間の板敷部分にはかつて囲炉裏が設けられていたとされる。



【座敷と床】 後世の改修が加えられているが、時期が不明なため、平成の修復工事では修復前の状態を維持した。





国登録有形文化財

# 中山道大湫宿 旧森川訓行家住宅

瑞浪市中山道観光案内所

## アクセスマップ



## 中山道大湫宿散策マップ



〒509-6471 岐阜県瑞浪市大湫町445-2  
 [開館時間] 9:00～17:00 (入館無料)  
 [休館日] 12月28日～1月4日  
 [問い合わせ先] 丸森(旧森川訓行家住宅)事務所  
 Tel.0572-63-2455

